



# 和気満堂

宜野湾市立 真志喜中学校  
 2023年度学校だより 第8号  
 ~自ら学び、心豊かにたくましく国際社会を生きる真中生~  
 令和5年12月12日発行 校長 又吉直正

## □交流活動で相手意識・理解が深まる！

11月19日（日）に吹奏楽の定期演奏会が開催されました。今回の演奏会では、レスターミドルスクールの吹奏楽クラブを招待し、セッション形式で素晴らしい演奏を披露してくれました。交流により、異文化理解が深まり、音楽という共通の言語を通して心と音の交流を楽しんでいました。

また、11月23日（木）久しぶりの世代交流会が宜野湾海浜公園多目的運動場で開催され、本校からも生徒会の皆さんと、引率として生徒会担当の上原秀樹先生、PTA事務の中村さんが参加してくれました。

この交流会は、年代を超えて交流し、地域の方の子どもたちへの関心を深めてもらい、高齢者をいたわる気持ちを高めるねらいがあります。参加していた真中校区の大先輩の皆さんは中学生とのおしゃべりや声援の掛け合いにとっても嬉しそうにしていました。

小学生との交流や先輩方との交流は互いの役割や相手理解を確かめ、深める機会となったと思います。来年の交流も楽しみです。



## □多くの寄贈・寄付・助成金をいただきました。

フォトグラファーの大城弘明氏（写真左上）は沖縄戦をテーマに写真撮影を続けています。平和学習に活かしてほしいと8冊の本を寄贈いただきました。一般社団法人「kokua」代表理事の名嘉真美奈子様（写真左下）からは消毒関連商品の寄贈がありました。海邦病院の院長富名腰 亮様（写真右上）からは生徒の活動に使ってほしいと10万円の寄付をいただきました。日本教育公務員弘済会沖縄支部の與古田参事（写真右下）からは校内研修用に10万円の補助金をいただきました。その他、総合建築業・一級建築士事務所のスリースターズ株式会社専務取締役の宮里 歩様（他3名）からも多くの学校消耗品寄贈をいただきました。本当にありがとうございました。



## ◆「響き合う言葉のコンテスト」で表彰されました。

12月8日（金）に本市青少年健全育成協議会主催で「第15回 響き合う言葉のコンテスト」の表彰式が開催されました。本校からは1年の棚原萌仁香さんと3年の長谷川琉海が優秀賞を受賞しました。その他、優良賞として城間りりあさん（1年）、中村海翔さん（2年）、村山竜太郎さん（2年）、平良心千優さん（3年）は入賞しています。おめでとうございます。以下優秀賞のみ紹介します。

「親がつけた 自分だけに合う 私の名」  
 -棚原萌仁香-  
 「しなる弓 亡き祖母奏でる 弦の音」  
 -長谷川琉海-



## ◆「クリスマスツリー」の点灯式が行われました。

12月1日（金）本校正面玄関で高さ5メートルのクリスマスツリーの点灯式は行われました。セレモニーでは吹奏楽部の演奏も花を添えたこともあり、温かい雰囲気になっていました。高さ5メートルのツリーを一度はご覧になってください。



## ◆12月の主な学校関連行事

- 12月 5日（火）⇒1学年レク
- 12月 6日（水）⇒ノー部活デー
- 12月 8日（金）⇒ピカピカフライデー
- 12月12日（火）⇒三者面談（全学年）
- 12月13日（水）⇒三者面談（全学年）
- 12月14日（木）⇒三者面談（全学年）
- 12月15日（金）⇒三者面談・標準学力検査1年
- 12月20日（水）⇒生徒会役員選挙
- 12月21日（木）⇒部活集会
- 12月22日（金）⇒三年学年末テスト
- 12月25日（月）⇒二学期終業式

## ◆12月の生活目標

○「遅刻0」をめざそう！

## ◆12月の健康目標

○「性」について考えよう！